



奈良労働局発表  
平成27年10月14日

(照会先)  
奈良労働局雇用均等室  
室長 栗山 僚子  
地方育児・介護休業指導官 北川 絵里  
直通電話 0742-32-0210

報道関係者 各位

## くるみん認定企業(子育てサポート企業)を 2社、決定いたしました！ ～社会福祉法人正和会は男性の育児休業取得者が多数～

### 株式会社南都銀行及び社会福祉法人正和会 をくるみん認定決定

次世代育成支援対策推進法（以下、次世代法）に基づいて、行動計画を策定し、その計画に定めた目標を達成したこと等の一定の基準に適合した事業主に対して、厚生労働省では「子育てサポート企業」として、認定しています。認定企業には、下記のマーク（認定マーク（愛称:くるみん）又は特例認定マーク（愛称:プラチナくるみん））が付与されます。

今般、次の企業を「子育てサポート企業」として、認定し、認定マークを付与するとともに、奈良労働局（局長 吉野 彰一）は認定書の交付式を下記のとおり、実施いたします。

- ① **株式会社南都銀行（奈良市）** 平成27年10月16日（金） 10時～
- ② **社会福祉法人正和会（五條市）** 平成27年10月16日（金） 14時～

いずれも会場は、奈良労働局局長室横会議室

（奈良市法蓮町387番地 奈良第3地方合同庁舎2F）

また女性活躍推進法が成立し、301人以上の労働者を雇用する事業主は平成28年4月1日までに自社の女性の活躍の状況把握を行い、行動計画を策定・届出を行う必要があり、併せて301人以上を雇用する上記2社に当該法の円滑な施行を要請する予定です。

株式会社南都銀行は2012年にくるみん認定を取得しており、2回目のくるみん取得となります。

（県内の一般事業主行動計画の策定・認定状況）

- ・ 今回の認定で19社。2回目の認定企業は3社。
- ・ 法改正により引き続き、労働者数が101人以上の事業主は、行動計画策定が義務付けられており、県内の届出数は平成27年9月末で275社で98.2%。

（添付資料）

資料1 株式会社南都銀行の取組のご紹介

資料2 社会福祉法人正和会の取組のご紹介

資料3 「くるみん認定・プラチナくるみん認定」（リーフレット）

資料4 女性の職場における活躍を推進する 女性活躍推進法が成立しました！（リーフレット）



次世代育成支援対策推進法に基づき、「くるみん」マークを取得している企業のうち、さらに高い水準の取組を行っている企業が一定の基準を満たし厚生労働大臣の認定を受けた場合に、表示できるマークです。

平成27年4月1日からスタートしました。

次世代育成支援対策推進法に基づき、企業が従業員との仕事と子育ての両立のための行動計画を策定・実施し、その結果が一定の基準を満たし厚生労働大臣の認定を受けた場合に、商品などに表示することのできるマークです。

### 奈良県内認定企業名簿

平成27年10月14日現在

1	平成19年(2007年)	社会福祉法人 愛和会		天理市
2	平成20年(2008年)	市民生活協同組合ならコープ		奈良市
3	平成21年(2009年)	医療法人 平和会		奈良市
4	平成22年(2010年)	社会福祉法人 愛和会	2回目	天理市
5		社会福祉法人 万葉福祉会		奈良市
6		社会福祉法人 協同福祉会		大和郡山市
7		医療法人 岡谷会		奈良市
8	平成23年(2011年)	奈良交通株式会社		奈良市
9	平成24年(2012年)	株式会社呉竹		奈良市
10		社会福祉法人 室生会		宇陀市
11		株式会社南都銀行		奈良市
12	平成25年(2013年)	メタコート工業株式会社		北葛城郡王寺町
13		社会福祉法人 太樹会 和里(にこり)		大和高田市
14		社会福祉法人 ならやま会		奈良市
15		社会福祉法人 功有会		北葛城郡広陵町
16		株式会社天理時報社		天理市
17		社会福祉法人 仁南会		御所市
18		株式会社関西メディコ		生駒郡平群町
19	平成26年(2014年)	社会福祉法人 秋篠茜会		奈良市
20	平成27年(2015年)	奈良交通株式会社	2回目	奈良市
21		株式会社南都銀行	2回目	奈良市
22		社会福祉法人正和会		五條市

(注) 認定企業のうち、公表することに了解を得た企業名を掲載しています。

なお、奈良労働局では全ての認定企業において、ご了解をいただいております。